

# みぶ

2011

4

No.623



## 主な内容

- 東日本大震災被災対応報告……………2～3
- H23年度当初予算の公表……………4～7

## えがお咲く

# 東日本大震災

## 壬生町被災対応報告

【平成23年3月31日現在】

このたびの地震により、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。また、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

### ■平成23年3月11日(金)

- ・午後2時46分頃東北地方太平洋沖地震発生  
マグニチュード9.0(気象庁観測史上最大級)〈壬生町は『震度5弱』(宇都宮気象台発表)〉



### 3月13日(日) 被災廃棄物対策

#### ⑨ 被災廃棄物の受入

- 壬生町清掃センターにおいて無料受入開始  
「屋根瓦」「石堀・ブロック堀」のガレキくずのみ

#### ⑩ 一部損壊被災家屋等復旧に係る支援要請 →壬生町建築組合に依頼

### 3月14日(月) から東京電力計画(輪番)停電への対応

#### ⑪ 『計画停電』の実施(お知らせ)チラシ 全戸配布

- 3月14日(月)及び15日(火)の計2回チラシ配布を  
自治会長に依頼

#### ⑫ 広報車により町内巡回広報を実施

### 初動体制

#### ① 壬生町災害警戒本部設置(午後3時10分)

初動体制一職員・消防団

#### ② 夜間(午後5時~翌朝8時30分)の相談窓口 を設置

#### ③ 負傷者・家屋等被災調査

死傷者・行方不明者なし  
被災家屋等総数580件

#### ④ 安否(安全確保)確認状況

- 各施設利用者及び児童・生徒、保育園児等の安否  
の状況把握及び破損状況の確認
- 独居老人~民生委員及び電話連絡により安否確認
- 障がい者~電話連絡により安否確認

### 3月11日(金) 1,800世帯 停電時の対応

【上表町・中表町・下表町・今井・下横町・城内・城南・  
東下台・西高野・六美北部の一部→10自治会】

#### ⑤ 避難所への送迎用町有バスを壬生中央 公民館、下表町公民館に配置

#### ⑥ 給水車を配車

#### ⑦ 町嘉陽が丘ふれあい広場“宿泊研修施設” を『一時避難所』として開設

避難希望世帯(8世帯27人)が3月11日(金)~  
3月12日(土)まで避難

#### ⑧ 指定避難所開設→施設職員と町職員を 配置

町内小中学校10校、壬生中央公民館・城址公園、  
総合運動場、稲葉地区公民館、南犬飼地区公民館、  
総合公園

## 20 “義援物資”の受付開始

第1回 3月23日(水)～3月31日(木)  
第2回 4月1日(金)～4月8日(金)

### ●受付窓口

- ・壬生町役場民生部健康福祉課 ☎81-1829
- ・壬生町役場本庁 ☎81-1806
- ・稲葉地区公民館 ☎82-7374
- ・南犬飼地区公民館 ☎86-0031
- ・壬生町社会福祉協議会  
(壬生町保健福祉センター内) ☎82-7899

## 町内への周知

### 21 壬生町からの緊急告知を自治会長により全戸に配布

### 22 県内のハウレンソウ・かき菜から規制値を上回る放射能が検出される

3月20日：町からJA・生産組織に対し、出荷自粛と出荷した物の回収を要請  
直売所に対し販売自粛を要請

### 23 県内のイチゴ・トマト・ニラ(ハウス栽培)について放射能検査→すべて基準値を下回る

### 24 町の水道水及び地下水の放射能水準調査を実施

3月24日：町内6箇所から水を採取し測定  
→すべて放射能は検出されず  
測定結果を全戸にチラシ配布

### 25 県内のシュンギク(ハウス栽培)について放射能検査の結果、基準値を上回る放射能が検出される

3月25日：町から直売所に販売自粛を要請

### 26 県内の水田について土壌調査を実施

3月30日～4月1日



## 13 『節電対策』の実施

- 『計画停電』の実施と節電の協力を呼びかけ
- 下水道課・農務課→停電中の下水道・農業集落排水使用について、控えていただくよう呼びかけ
- 建設課・都市計画課→公園・駅前広場・街路灯の一部消灯を実施



## 3月17日(木) 福島県原発事故避難者への対応

### 14 壬生町嘉陽が丘ふれあい広場“宿泊研修施設”一時避難所として開設

- 3月23日現在 4世帯15名受け入れ

### 15 栃木県災害対策本部から救援物資

## 被災した他市町への支援

### 16 那須烏山市へ給水車を派遣し、現地到着後から午後6時まで給水活動に従事【3月13日(日)】

### 17 矢板市へ給水車を派遣し、現地到着後から午後6時まで給水活動に従事【3月16日(水)～3月19日(土)まで】

### 18 自衛隊機を活用した救援物資輸送の調整

宇都宮駐屯地へ救援物資輸送  
【輸送物資】→生活用品(毛布等)

### 19 “義援金”の受付開始(3月14日～概ね6ヶ月間)

#### ●受付窓口

- ・壬生町社会福祉協議会  
(壬生町保健福祉センター内) ☎82-7899
- ・壬生町役場民生部健康福祉課 ☎81-1829
- ・稲葉出張所 ☎82-1002
- ・南犬飼出張所 ☎86-0004

# 平成23年度壬生町一般会計予算 121億7千万円



## 一般会計の概要説明

平成23年度の当初予算は、引き続き財政の健全性の確保に留意しながら、「次の未来」を見据えたシナリオである「壬力UPすまいるプラン」における、魅力的で活力ある明日の壬生町づくりに向けて構成した5つのプロジェクト「戦略プラン」を基本に編成しました。また、「壬生の壬力（魅力）」を有効に活用した施策の展開等を積極的に図ったところであり、本町のまちづくりのテーマである「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」の実現に向けて、知恵と工夫を凝らし、魅力に富んだ予算となるよう努めました。

## 平成23年度 主要な施策の概要（「戦略プラン」より抜粋）

### プロジェクト1 みんなで進める 持続・発展のまち

地方分権の進展や、町民参加型まちづくり、そして行財政改革の必要性の高まりなどを踏まえ、町民一人ひとりの個性が発揮でき、みんなが参加する協働の作業によってまちづくりを総合的に支えていける環境を創るとともに、健全で安定した行財政改革を進めます。



- ◎庁舎第2別館棟の建設 71,288千円
- ◎第4期みぶ“まちづくり”住民会議の開催 1,433千円
  - ・協働のまちづくりの基盤強化を目的に、ワークショップ型会議を開催
- ◎いきいきふれあい応援事業の創設 10,750千円
  - ・住民が主役の地域づくりを行う自治会活動の支援
- ◎男女共同参画改訂プランの策定及び男女共同参画の推進 4,040千円
- ◎壬生町健康ロードレース大会 3,741千円
- ◎ゆうがおスポーツクラブの支援 3,403千円
  - ・総合型地域スポーツクラブの設立による育成支援
- ◎全国スポーツ・レクリエーション祭の開催 2,500千円
- ◎栃木県郡市町対抗駅伝競争大会の町単独チーム出場支援 1,000千円
- ◎新体育館の検討 56千円

### プロジェクト2 壬生でよかった だれもが住みたいまち

壬生町の安定的な成長の礎は、誰もが住みたいと感じてもらえることです。みんなが住んでよかった、そして、住んでみたいと思える壬生町の実現に向けて、特に生活・サービス分野での施策を充実させていきます。



- ◎社会福祉協議会、シルバー人材センター等の育成・支援 39,179千円
- ◎高齢者介護予防・生活支援事業 11,916千円
  - ・高齢者の健康づくりの推進及び生活支援サービスの提供
- ◎老人保健福祉施設整備の助成 133,400千円
  - ・老人保健福祉施設整備の推進による高齢者福祉の増進
- ◎高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定 1,995千円
- ◎障がい者基本計画・障がい福祉計画の策定 3,728千円
- ◎保育園特別保育事業 81,811千円
  - ・多様化する保育需要に対する特別保育の充実（長時間延長保育・病後児保育）
- ◎放課後児童健全育成事業 24,987千円
  - ・学童保育による安全安心の確保、児童の健全育成（既存の放課後児童クラブ6地区に加え壬生北小学校児童クラブを新設）
- ◎子ども手当て扶助 821,529千円
- ◎第3子以降保育料無料化の継続 8,304千円
- ◎医療費助成事業 19,750千円
  - ・こども医療費・妊産婦医療費・ひとり親家庭医療費
  - ・重度心身障がい者医療費助成制度における、医療機関等に支払った自己負担分（500円）を助成
- ◎救急医療体制 14,186千円
  - ・休日や夜間の急病患者に対する救急医療体制の確立
- ◎予防接種事業 112,300千円
  - ・予防接種の拡大（子宮頸がん、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌）によるがん予防等の推進
- ◎外国語指導助手配置事業 10,599千円
  - ・外国の異文化に触れながらの外国語教育の推進
- ◎学校給食自校炊飯 2,583千円
  - ・食育、地産地消等の推進による自校炊飯校の拡大（稲葉小、壬生北小）
- ◎小・中学校学力向上支援の継続実施 72,071千円
- ◎スクールランチサポート事業の創設 17,122千円
  - ・学校給食の充実、保護者の経済的負担の軽減（児童生徒1人につき月額500円を助成）
- ◎中学生海外派遣の継続実施 10,141千円
- ◎中央公民館大ホール音響設備改修工事の実施 52,332千円

## プロジェクト3

## 快適生活 基盤整備がすすむまち

町民の日常の暮らしの中で、その生活基盤の整備充実が必要不可欠な要素です。また、緑豊かで自然と共生した都市づくりを進めていくことで、壬生町の魅力は更に向上していきます。そのため、生活基盤の充実とともに、緑園・環境都市づくりを進めます。

- ◎新公共交通システムの策定 8,832千円  
・すべての人が安全に移動できる身近な公共交通システムの策定
- ◎自治会管理防犯灯の新設・維持管理費の継続支援 13,100千円



- ◎住宅用太陽光発電システム設置補助事業 16,800千円
- ◎明るく安全な里山林整備事業の推進 6,724千円  
・豊かな自然環境を保護することから、里山林の整備、管理を実施
- ◎六美地区雨水排水対策事業 380,300千円
- ◎生活道路の整備推進 158,236千円
- ◎木造住宅耐震改修の促進 3,525千円  
・木造住宅の耐震診断、耐震改修に助成し建築物の耐震化を促進
- ◎都市計画基礎調査・市街地形成検討調査の実施 6,750千円
- ◎聖地公園整備事業の実施 33,369千円
- ◎花のまちづくり推進事業の創設 1,640千円  
・一家一鉢運動、花のまちづくりを推進する
- ◎防災行政無線システムの整備 7,823千円
- ◎安塚小学校普通特別教室棟耐震補強工事の実施 106,895千円

## プロジェクト4

## 壬生の個性キラリ ブランド創生・発信のまち

壬生町の個性的で総合的な魅力づくりに向けて、様々な地域ブランドを創出するとともに、広く発信できる環境づくりを進めます。

- ◎地産地消推進事業の実施 3,372千円
- ◎地域特産物推進事業 3,249千円
- ◎みぶブランドの推進 5,273千円  
・みぶブランドの確立に向けて各種事業を推進
- ◎おもちゃ博物館展示施設等リニューアル事業 200,000千円
- ◎歴史民俗資料館企画展の開催 3,448千円
- ◎みぶハイウェイパークの充実 56,885千円



## プロジェクト5

## まちを支える 新たな産業創造のまち



急激な社会経済情勢の変化に対応しながら、活力に満ちた魅力ある産業や雇用の創出を実現するため、羽生田産業団地の整備・誘致推進や農商工の連携などにより、新たな産業環境づくりを進めます。

- ◎緊急雇用創出事業の実施 58,112千円
- ◎商工業振興補助事業の実施 28,040千円  
・商工会活動等の支援によるまちの活性化を促進
- ◎中小企業融資制度事業の拡大 461,060千円
- ◎産業振興奨励事業の充実 8,940千円  
・企業の規模拡大、進出を促進し、本町産業の活性化を推進
- ◎みぶ羽生田産業団地企業誘致の推進 1,026千円

# 一般会計歳入・歳出款別集計表

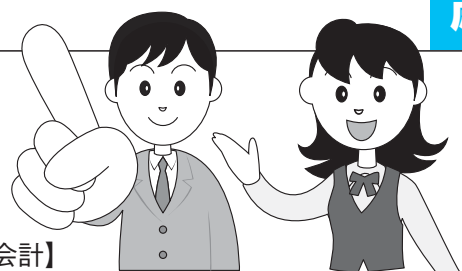
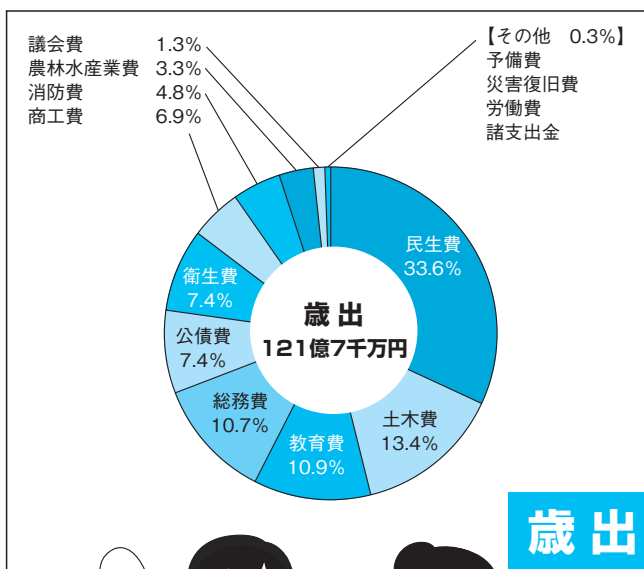
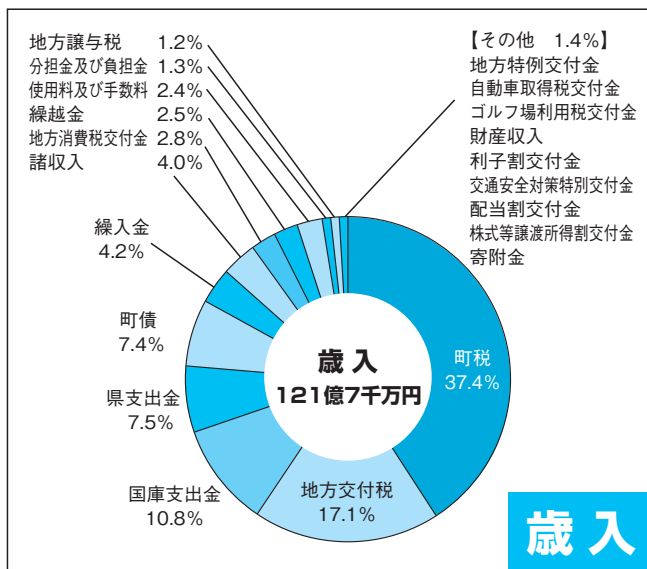
◎歳入

(単位:千円) ◎歳出

(単位:千円)

款	本年度		対前年度 増減	対前年 度比
	予算額	構成比		
1 町 税	4,550,615	37.4%	△ 114,705	97.5%
2 地 方 譲 与 税	150,001	1.2%	△ 9,999	93.8%
3 利 子 割 交 付 金	10,000	0.1%	0	100.0%
4 配 当 割 交 付 金	3,000	0.0%	2,000	300.0%
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	0.0%	1,000	200.0%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	340,000	2.8%	20,000	106.3%
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	32,000	0.3%	0	100.0%
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	40,000	0.3%	△ 10,000	80.0%
9 地 方 特 例 交 付 金	65,000	0.5%	△ 10,000	86.7%
10 地 方 交 付 税	2,080,000	17.1%	140,000	107.2%
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,000	0.1%	△ 1,000	85.7%
12 分 担 金 及 び 負 担 金	155,952	1.3%	△ 7,635	95.3%
13 使 用 料 及 び 手 数 料	297,414	2.4%	23,347	108.5%
14 国 庫 支 出 金	1,309,262	10.8%	136,127	111.6%
15 県 支 出 金	910,641	7.5%	134,711	117.4%
16 財 産 収 入	14,410	0.1%	△ 1,521	90.5%
17 寄 附 金	3	0.0%	0	100.0%
18 繰 入 金	506,007	4.2%	416,999	568.5%
19 繰 越 金	300,000	2.5%	0	100.0%
20 諸 収 入	492,695	4.0%	106,676	127.6%
21 町 債	905,000	7.4%	△ 16,000	98.3%
合 計	12,170,000	100.0%	810,000	107.1%

款	本年度		対前年度 増減	対前年 度比
	予算額	構成比		
1 議 会 費	161,540	1.3%	37,592	130.3%
2 総 務 費	1,302,438	10.7%	△ 3,922	99.7%
3 民 生 費	4,091,587	33.6%	451,689	112.4%
4 衛 生 費	896,471	7.4%	△ 2,684	99.7%
5 労 働 費	91	0.0%	△ 3	96.8%
6 農 林 水 産 業 費	405,960	3.3%	9,108	102.3%
7 商 工 費	836,680	6.9%	301,435	156.3%
8 土 木 費	1,627,309	13.4%	20,956	101.3%
9 消 防 費	584,769	4.8%	978	100.2%
10 教 育 費	1,325,790	10.9%	18,966	101.5%
11 災 害 復 旧 費	11,502	0.1%	0	100.0%
12 公 債 費	905,860	7.4%	△ 24,115	97.4%
13 諸 支 出 金	3	0.0%	0	100.0%
14 予 備 費	20,000	0.2%	0	100.0%
合 計	12,170,000	100.0%	810,000	107.1%



## 【特別会計】

会 計 名	予 算 額	対前年度比
国民健康保険特別会計	45億2,706万9千円	102.5%
公共下水道事業特別会計	12億631万3千円	97.8%
奨学資金特別会計	170万円	125.9%
介護保険事業特別会計	21億9,176万6千円	107.1%
農業集落排水事業特別会計	4億2,701万5千円	159.1%
後期高齢者医療特別会計	2億7,624万5千円	96.1%

## 【企業会計】

水道事業会計	予 算 額	対前年度比
収 益 的 収 入	5億7,916万7千円	103.1%
収 益 的 支 出	4億4,361万2千円	95.5%
資 本 的 収 入	3億1,271万9千円	124.6%
資 本 的 支 出	5億9,084万5千円	109.0%

\*資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額、建設改良積立金取り崩し額及び当年度分損益勘定留保資金等で補っています。

平成23年4月から

# 「障害年金加算改善法」が施行されます

これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っていましたが、平成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも届出によって加算を行うこととなります。

## 平成23年3月までは

○受給権発生時に既に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、受給権発生時（※）から加算の対象となります。※受給権発生時における生計維持関係を確認していました。

## 平成23年4月からは加算の範囲が拡大されます！

○平成23年4月1日より前において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、法施行時（※1）から加算の対象となります。

※1 平成23年3月31日における生計維持関係を確認することとなります。

○平成23年4月1日以降において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有することとなった場合は、その事実が発生した時点（※2）から加算の対象となります。

※2 婚姻、出生等の事実が発生した日における生計維持関係を確認することとなります。

## 障害基礎年金の子加算の運用の見直しと児童扶養手当との関係について

このたびの法律改正により、障害基礎年金の子加算の範囲が拡大されることで、併せて障害基礎年金の子加算の運用についても見直しが行われます。

児童扶養手当は、お子様が障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんが、平成23年4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合においては、年金受給権者とお子様との間に生計維持関係がないものとして取扱い、子加算の対象としないことにより児童扶養手当を受給することが可能となります。

詳しくは下記の照会先までお問い合わせください。

### ○児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができる場合とは

両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害（国民年金または厚生年金保険法1級相当）の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更が可能となります。

### ○児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができない場合とは

母子世帯や父子世帯の方は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。

### ◆照会先

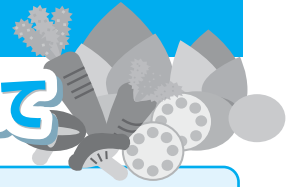
【障害年金加算改善法について】 栃木年金事務所 お客様相談室 ☎22-4134  
町民生部保険環境課 国民年金係 ☎81-1827

【児童扶養手当額や児童扶養手当制度について】

町民生部健康福祉課 児童福祉係 ☎81-1829



## 実施状況及びご意見の概要と町の考え方について



壬生町食育推進計画の策定に伴い、案に対しまして、みなさまからのご意見を募集いたしました。今回いただきましたご意見は、計画策定の参考とさせていただくほか、今後の各部署における施策の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

### 1. パブリックコメントの実施状況について

- (1) 募集期間:平成23年1月14日(金)から2月14日(月)まで
- (2) 意見の応募者数・件数:1名・2件(項目別の整理による件数)
- (3) 提出方法の内訳

郵 送	F A X	Eメール	持 参	合 計
0	0	0	1	1

- (4) 項目別の内訳

	項 目	件 数
◆	全体的事項に関するもの	0
第 1 章	計画策定にあたって	0
第 2 章	食をめぐる現状と課題	0
第 3 章	計画の基本的な考え方	0
第 4 章	計画の目指す姿と取り組み(施策の展開)	2
第 5 章	ライフステージに応じた取り組み	0
第 6 章	計画の推進体制	0
◇	資料編	0
	合 計	2

### 2. ご意見の概要と町の考え方について

第4章 計画の目指す姿と取り組み(施策の展開)	
1	<p>P.30の地元農産物の利用拡大で、ブランド化は絶対に必要だと思います。そのためのキャラクターとしては、「ミーナちゃん」はほとんど知られていないため、知名度のある「壬雷ちゃん」に、壬生ブランドとして統一したらどうでしょうか。</p> <p><b>意見に対する町の考え方</b></p> <p>まず、「壬雷ちゃん」は知名度はありますが、あくまでも、「壬生町おもちゃ博物館」のマスコットキャラクターです。本来、「壬生町」のイメージキャラクターとして誕生したものではありません。</p> <p>次に「ミーナ」ですが、こちらは壬生町の農産物ブランドである「みぶの妖精」のイメージキャラクターとして誕生しました。まだ誕生してから1年しか経過しておりませんので、「壬雷ちゃん」と比べると知名度は低く見られがちですが、町の農産物のために誕生したこの「ミーナ」を中心に、これから広く壬生町産の農産物をPRしてまいりたいと考えております。</p>
2	<p>農産物直売所は、私もよく利用します。P.31で平成21年度の利用者は196,443人となっていますが、算出方法はどのようなのでしょうか。レジ伝票からでは、購入した人しか把握ができないと思います。購入せず立ち寄っただけの方も含んでの人数でしょうか。</p> <p><b>意見に対する町の考え方</b></p> <p>今回の計画を策定するにあたり、各直売所から毎年度当初に報告をいただいている年間利用者数のうちから掲載させていただきました。中には「立ち寄っただけでも欲しい商品が見あたらなかったのが購入しなかった」という方もいらっしゃるかと思います。農産物直売所の店舗には、レジ担当者以外の人員が常には配置をされていないため、残念ながら、購入者数のみしか把握ができておりません。いただきましたご意見につきましては、今後、利用者を把握していくうえで、参考とさせていただきます。</p>

# 教育文化功労者並びにスポーツ・文化活動 優秀児童・生徒表彰

3月2日、壬生中央公民館において、壬生町教育文化功労者表彰が行われ、町の教育文化発展のため特に功労のあつた方や、スポーツ・文化面で優秀な成績を修めた児童・生徒を表彰し、榮譽を称えました。

式典では、池節子教育委員長から教育振興に功労のあつた方に表彰状が贈られました。続いて、小菅一弥町長から、平成22年度にスポーツや文化面で活躍した小中学校の児童・生徒に表彰状が贈られました。

## 受賞者(敬称略)

●10年以上壬生町生涯学習館運営審議会委員の職にあつた方  
小西 克利

●本町における勤務が20年以上の教育関係職員

田中 礼子  
大島 文夫  
亀田 浩貴  
白久 和子

●本町教育振興のため50万円以上の金品を寄附された方

針生 清司

●教職員歴20年以上を有し本町最後に退職された方

石川 由美子  
北見 修

## 受賞者のみなさん



# まちのわだい



## 親子で手づくり味噌づくり

2月13日、六美南部育成会とNPO夢くらぶむつみが共同で、毎年恒例となっている“親子で手づくり味噌づくり”を開催しました。

まず、朝早くから水に浸しておいた豆をNPO会員と育成会の父兄が手分けし、5時間かけて薪で煮込みました。

その後、親子で出来上がった煮豆と事前に塩を混ぜておいた麴を今年から新たに採用した臼で捏ね、用意されたビニールハウスの中で適量の材料を袋に入れてもらい、足で丁寧に踏みつぶし混ぜました。

作業終了後、昨年つくった味噌でお母さんたちに味噌汁をつくってもらい、子どもたちは何度もおかわりして食べました。

## “手作りきのご教室”大盛況！

2月20日、六美中央・北部・南部3自治会の有志とNPO夢くらぶむつみが共同で“手作りきのご教室”を開催しました。

今回は「椎茸づくり」をテーマに、きのこの北研の井上真行常務に講義していただき、きのこの栽培方法について学習した後、用意された原木に植菌作業を行いました。

原木はきのこの北研を通じ県森林組合より、椎茸菌は北研よりいただきました。作業は、用意された原木にドリルで8.8ミリの穴をあけ、そこに1本につき25個を目安にコマ菌（椎茸菌）を打ち込み、合計230本の「ほだ木」が出来上がりました。

1年後に椎茸ができるのを楽しみに、水やりなど手を加えていくそうです。



## 早春を歩こう

2月25日、町保健福祉センターにおいて、壬生町保健委員会主催の「早春を歩こう」が開催されました。

参加人数は約100名で、保健福祉センターからとちぎわんぱく公園までの往復コースをおよそ1時間で歩きました。

また、ボランティア団体のご協力により、参加者には豚汁とお茶が振舞われました。

## ケーブルテレビお申込み好評受付中！

ぜ～んぶ

ケーブルテレビがおすすめ!!

テレビも!

ひかり

ネットも!

ひかり

電話も!

ひかり

東北地方太平洋沖地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災された皆さまとご家族の安全と一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。



栃木ケーブルテレビ ☎0120-25-1819 携帯・PHSからは ☎0282-25-1811

# まちのわだい



## 第1回栃木県小学6年生ソフトテニス大会で入賞

2月26日、日光市丸山公園テニスコートにおいて、第1回栃木県小学6年生ソフトテニス大会が開催されました。

みよし ゆうや さいとう かつゆき  
 壬生小学校の三好雄也選手・齊藤克幸選手ペア(一本松ジュニアソフトテニスクラブ)が、見事第3位に入賞しました。

## どんな「はにわ」ができるかな？

2月27日、中央公民館・実技実習室において、資料館企画展の関連事業として「はにわ作り教室」が開催されました。

参加者の皆さんは、講師を努めた壬生はにわ会(ひと見治男会長)の指導のもと、資料館で本物の「はにわ」を見学したあと、それぞれの好みで人物・馬や鹿などの「はにわ」作りに挑戦しました。



## 親子できのこ栽培体験

3月5日、とちぎわんぱく公園において、みぶファール会(代表大島菊夫氏)協力によるきのこ栽培体験が行われ、40人の親子が参加しました。

参加者たちは、ばなばな工房で栽培するきのこの種類や特徴、栄養や体への役割、原木栽培方法について学び、その後、公園内の林に移動して原木植菌を行いました。

## よいそう手つながる心

### ●●● 社会福祉法人 栃の木会 ●●●



見学・ご相談などお気軽にお問合せ下さい。

介護老人福祉施設 しもつけ荘	☎0282-86-0177	FAX.0282-86-3036
介護老人保健施設 みなと荘	☎0282-86-3710	FAX.0282-86-6322
認知症老人グループホーム うらら	☎0282-86-8600	FAX.0282-86-3036
	〒321-0207 栃木県下都賀郡壬生町大字北小林812	
介護老人福祉施設 いしばし	☎0285-52-1487	FAX.0285-52-1488
	〒329-0502 栃木県下野市下古山1174	
認知症老人グループホーム いしばし	☎0285-53-8866	FAX.0285-53-8585
	〒329-0501 栃木県下野市上古山569-1	





写真：熱心に人口呼吸・心肺蘇生・AED 取り扱いについて受講する方々

## 「AED 講習会」を開催 六美町北部自治会

3月6日、六美町北部自治会では、防災・防犯意識の向上を目指し、恒例の「救急救命 AED 講習会」を実施しました。

今回は、役員をはじめ新・旧班長・あけぼの会の皆さんと一緒に、石橋消防署救急救命士による講習を約30名の方が受講しました。

「AED 設置場所」はジャスコ壬生店・睦小学校・壬生ゴルフパーク・授産施設の4箇所です。

## たかやま こうせい 高山 皐生君 (壬生小学校6年 壬生 FC ユナイテッド所属) 県サッカー協会から太郎賞受賞

3月6日、県サッカー協会は太郎賞、欽司賞、県協会会長賞の表彰式を行い、6団体と選手・指導者ら21名を表彰しました。

本町からも高山皐生君が太郎賞を受賞し、受賞の報告に町長室を訪れました。

高山君は、現在壬生中学校1年、栃木FCジュニアユースに所属しており、ポジションはゴールキーパーです。将来は日本代表である川島選手を目指し、日々練習に励んでいます。



## 新1年生へ「愛の鈴」贈呈 壬生町交通安全母の会

3月9日、壬生町交通安全母の会(野口栄子会長)から、町教育委員会へ「愛の鈴」が贈呈されました。

これは、毎年新小学1年生の交通安全を願い、会員の皆さんが一つ一つ手作りされているものです。

落合教育長へ手渡され、町内の各小学校へ届けられました。



造園土木  
草刈・伐採  
スズメバチ駆除  
墓石・石工事  
(完成価格65万円～)



聖地公園、他



お墓ディレクターにご相談下さい

(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東

## 《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務
- 農業集落排水処理施設各処理場巡回管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階  
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102

# みんなの広場

今回は6月生まれのアイドルを募集します。  
写真は掲載後にお返しいたします。

【締切】5月20日

【必要事項】氏名(ふりがな)、保護者名、  
生年月日、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場企  
画財政課または稲葉・南犬飼  
出張所、生涯学習館まで

【申込先】町総務部企画財政課  
情報広報係  
〒321-0292  
壬生町通町12-22  
Eメールアドレス  
info@town.mibu.tochigi.jp



## わが家のアイドル



すぎやま はるき  
杉山 晴輝ちゃん(H20.4.18生)  
(虹の杜)



いねざき だいすけ  
岩崎 大祐ちゃん(H20.4.20生)  
(舟町)



まいた はると  
間板 遥大ちゃん  
(H22.4.2生) (幸町四丁目)



せうとめ りゅうと  
早乙女 瑠都ちゃん(H20.4.3生)  
(安塚南部)



こすげ ゆうしょう  
小菅 雄笙ちゃん(H20.4.24生)  
(上町)



すずかわ まな  
鈴川 真菜ちゃん(H15.4.23生)  
結菜ちゃん(H17.4.6生)  
寛太ちゃん(H20.8.20生)  
(落合)



あまが い えいと  
天下谷 栄斗ちゃん(H19.4.25生)  
(城内)



しながわ ゆうせい  
品川 悠惺ちゃん(H22.4.19生)  
(城南)

- シニアのためのシェイプアップダンス
- シニアから始める社交ダンス

### 新規生徒募集

週1回コース(月)2,000円  
週2回コース(月)3,500円  
昼の部(月・火)11時~12時  
夜の部(月・金)19時~20時



この春から何かチャレンジしたい方、  
運動不足を解消したい方にオススメです。

入会随時、お気軽にお問い合わせください。  
DANCE STUDIO Moriguchi  
壬生町至宝3-8-6 ☎82-8852

郷土の発展に貢献する  
測量・設計・地籍調査・開発許可申請

株式会社 ニッコー

本社 宇都宮市宮園町8番11号 ☎028(633)2361(代)

併設 山田恭平 土地家屋調査士 事務所  
行政書士

# 第25回町民剣道大会

2月20日(日)  
町総合運動場武道館  
参加者56名

## 成績

### 小学1・2年生の部

優勝 木野内琴音(おも剣)  
準優勝 井上みりり(おも剣)  
第3位 寺崎 雄一(壬生剣)  
第3位 長屋 千渡(おも剣)

### 中学生男子の部

優勝 大牧 賢也(壬生中)  
準優勝 高山 浩揮(壬生中)  
第3位 石村 英也(壬生中)  
第3位 入江 康太(壬生中)

### 小学3・4年生の部

優勝 長屋 大我(おも剣)  
準優勝 松尾 拓海(おも剣)  
第3位 渡辺 千代(壬生剣)  
第3位 磯 知希(おも剣)

### 中学生女子の部

優勝 井上 里紗(壬生中)  
準優勝 大橋来瑠実(壬生中)  
第3位 保沢 椋子(南大剣中)  
第3位 小宅 杏佳(おも剣)

### 小学5・6年生の部

優勝 大栗 洋人(おも剣)  
準優勝 篠原 宗真(おも剣)  
第3位 高橋 航(おも剣)  
第3位 奈良田 廉(おも剣)

### 一般男子の部

優勝 高田 遼太  
準優勝 佐藤 匠  
第3位 手塚 健太



## 入学式

希望に満ちて

4月12日、町内8つの小学校で入学式が行われました。今年度の新一年生は361名。元氣いっぱい新たな一歩を歩み始めました。



# 教育・文化・スポーツの振興に取り組む こんにちは！壬生町教育委員会です！

第12回

## 校歌特集「壬生小学校」

「壬生町民の歌1000人の大合唱」(H22.12.26)あの感動の日から約4ヶ月。誕生から約30年の時を経て再び輝き始めた「町民の歌」は、「誇りたる、盛り上がる、羽ばたける我らの壬生町」を目指す、町民の心の支えとなつて歌い継がれています。

そこで今号から「町民の歌」と同様に、多くの子どもたちに、そして、卒業してからもなお愛され親しまれている各小中学校の校歌を学校順に紹介していきます。卒業生の皆様は、小中学校時代を思い出し、是非口ずさんでください。

## 壬生小学校校歌

作詞 野口 勇  
作曲 若菜 了平

一、天にさやけき 二荒の嶺  
常仰ぎつつ 若柳の  
直ぐなる我等 とりどりに  
繁らん幹の 梢高く  
壬生のほまれを あげんかな  
(※梢：木の幹の先端のこと)

二、ほまれこよなき 我が学舎  
常ほこりつつ 若草の  
睦べる我ら くさぐさに  
におわん花の 色深く  
君がめぐみに こたえなん



昭和6年運動会風景



現在の校舎

- ・学校創立 明治6年(1873年)「壬生学舎」
- ・校歌制定 昭和3年(1928年)
- ・作詞者の野口勇氏は、当時の教頭先生
- ・作曲者の若菜了平(佐吉)氏は、当時の校長先生
- ・校歌制定当時の児童数1,265人
- ・現在の児童数(H23・41) 665人

# 「壬生町民の歌」がCDになりました!

昨年末、町民の皆様にご協力いただき収録いたしました「壬生町民の歌」がCDになり、現在絶賛発売中です。“1,000人大合唱”

「壬生町民の歌2010」はもちろん、その他にも壬生町文化協会音楽部による合唱や、「壬生町民の歌広報大使」である松山美由紀さんによる独唱など全5パターンを収録した盛りだくさんな内容になっています。ぜひこの機会に我が町が誇る「壬生町民の歌」を聴いてみてはいかがでしょうか。



なお、数量に限りがありますので、お早めにお近くの取扱所までお願いいたします。

◎品名 「壬生町民の歌2010」

◎価格 1枚 500円

◎取扱期間 6月30日(木)まで

◎購入方法 (7月以降は町企画財政課のみでの取扱になります。)

◎取扱所 各取扱所にて

町総務部企画財政課

稲葉出張所 ☎(81) 1814

南犬飼出張所 ☎(82) 1002

壬生中央公民館 ☎(86) 0004

問合せ先 町総務部企画財政課

情報広報係 ☎(81) 1814



## 町職員退職者

平成23年3月31日付で13名の町職員が退職いたしました。

- ◆総務部長
- ◆会計管理者兼会計課長
- ◆民生部保険環境課主幹兼クリーンセンター所長
- ◆学校教育課長補佐・南犬飼中学校勤務
- ◆総務部総務課副主幹
- ◆学校教育課副主幹・壬生中学校勤務
- ◆経済部商工観光課主査
- ◆とおりまち保育園主任
- ◆総務部税務課主事
- ◆南犬飼中学校用務員
- ◆総務部総務課用務員
- ◆いなば保育園調理員
- ◆壬生東小学校調理員

須釜 修一  
木野 友明  
中村 誠一  
田邊 久枝  
田門口 登子  
谷原 千代  
谷原 邦典  
山下 純子  
町田 純一  
白井 明次  
長谷川 伸次  
田中美知子  
中川 千代子

## 町新規採用職員

平成23年4月1日より6名の新規採用職員が勤務しています。

- ◇経済部商工観光課主事
- ◇経済部農務課主事
- ◇民生部町民生活課主事
- ◇民生部保険環境課主事
- ◇とおりまち保育園保育士
- ◇やすづか保育園保育士

加藤 潔  
青柳 佳  
青柳 由佳  
青柳 典  
青柳 未  
青柳 悠  
青柳 悠子  
伊藤 かおり




デザイン画「ずかん大すき」

羽生田小2年  
ルナ カバニジャス  
ジョアン ヨシロ




私の作品

版画「すてきなあいぼう」

羽生田小5年  
山田 唯



表紙の写真  
東雲公園で元気に遊ぶ子どもたち。  
満開の桜の下、芝すべりを楽しみました。

●軽自動車税(全期)

納期限 5月31日

5月の納税等